



3/8

『ぎのわんハート♡プロジェクト』 県内児童養護施設へ寄附金を贈呈



『ぎのわんハート♡プロジェクト』よりオリジナルフレーム切手の売上金の一部200万円が県内の児童養護施設へ寄附されました。同プロジェクトは引退された安室奈美恵さんの「沖縄の子どもたちのために」という想いを受けて、宜野湾市、市観光振興協会、日本郵便(株)沖縄支社において発足されたもので、令和元年度においても事業による売上金100万円を同施設へ寄附するなど、沖縄の子どもたちの未来に役立てる活動を行っております。

3/11

温かいご寄附ありがとうございました 富士建設より香典返しとして寄附金を贈呈



株式会社富士建設の手登根代表取締役が市役所を訪れ、今年ご逝去された同社の手登根順信会長の香典返しとしての寄附を松川市長に手渡しました。手登根代表は、「会長の意思でもありますので、宜野湾市の様々な事業に活用していただきたい」と話し、松川市長は、「初代社長である手登根会長には、市のインフラ整備やボランティア活動など、宜野湾市の発展に寄与していただきました。改めて感謝申し上げます」と感謝しました。

3/20

各事業の報告が行われました 地域づくり推進事業・市民提案事業



市内で自主的にまちづくりを行う団体へ助成する地域づくり推進事業と、コロナの影響による地域課題の解決に取り組む事業を助成する市民提案事業の報告会が、市社会福祉協議会にて行われました。地域づくり推進事業では3つ、市民提案事業では、8つの事業が報告されました。

※各事業については、
市ホームページをご覧ください▶



地域づくり
推進事業



市民提案
事業

3/23

子どもたちの笑顔と元気のために 長田小学校卒業生へケーキをプレゼント



株式会社日進ホールディングス(津嘉山貞雄代表取締役社長)より、長田小学校の卒業生全員へケーキのプレゼントがありました。昨年に引き続き2回目となる卒業生へのプレゼントは、子ども達に元気を届けたいとの思いから始まりました。津嘉山代表は「子ども達の明るい将来のために、少しでも力になりたいです。これからは、大きな夢や目標をもって、また、それを叶えられるよう頑張っていってほしいです」と思いを話しました。

3/28

地域の生活道路の環境改善 市道宜野湾11号が全線供用開始しました



市道宜野湾11号の事業開始から42年、全線供用開始に伴い開通式が行われました。松川市長は、「市民の皆さまが安全で快適な道路として利用して頂き、宜野湾市が益々発展していけるよう祈念申し上げます」と話し、式典では、菅義偉内閣総理大臣から、「今後も沖縄の皆さんの心に寄り添いながら、できることはすべて行う、目に見える形で実現する、という強い決意のもと沖縄のために取り組んでまいります」と動画によるメッセージが寄せられました。

4/8

元気いっぱいのぴかぴか一年生 市内小学校で入学式が行われました



市内では、1,065名の新一年生が市立小学校へ入学しました。長田小学校(上原毅校長)の会場では、在校生によって作成された歓迎メッセージと沢山の花が新一年生を迎えました。上原校長は「ごはんをしっかりと食べて、元気にあいさつをして、お友達と仲良くしましょう。」と三つの約束をし、「元気いっぱい、夢いっぱい、長田小学校にしていきましょう」と歓迎しました。式の最後には、「ドキドキドン！一年生」をみんなで歌いました。